

定年後家事見習し年暮るる
633美の里に住みつく古狸
樽の実鳥の群れ来て騒ぎをり

えり

初暦悲喜こもごもが透けて見え
元旦の厨にだしの香の満ちし
伝わらずごんの気持ちの詫びの品

富子

○煤竹をそろりこちよこちよ仁王像
極月の動画何気に早送り
雑音は聞かぬ聞こえぬ狸消ゆ

千代

気ばかりであれよあれよの年の暮
旅先で出会いし狐見つめ合う
もち投げや笑顔はじける冬の空

郁子(岡)

○餅つきや皆の笑顔もまるめ込み
雨の夜後悔流す湯年の暮
数え日はゆっくり過ぎ行く日だまりで

迪子



荒波も小波もあり年暮るる
一人居の隠やかなりし年の暮
年の瀬やテールライトの帯流る

紀美



○空に舞う有馬の馬券年の暮
○魂は旅の途中や冬銀河
雪野原狐の足跡孤独なり

綾子

○草原のあれは確か北狐
歳末の雑踏が好き亡友言えり
「原爆の火」十二月十日結願寺

文子

○簡単なレシピを探す年用意
冬うらら会場に杖忘れおり
芋抱いた猿と目が合う奥大田

農子

○恒例のポン菓子の音無き師走
「暇つぶしゲーム」封印数える日
段取りの悪さ覚える年用意

初江

○冬休みたぬきときつねのそば・うどん
○クリスマスサンタママから夫婦箸
記念日とクリスマスイブや乾杯
○酒飲まぬ狸も混じる忘年会
夫の影狸のしっぽ見えかくれ
冬座敷襖に猫の通り道

丞子

酔花



味元 昭次 作品

曜市の婆のほほ笑み年暮るる
煤逃の男に青い海がある
狐狸七匹なら永田町ならずとも

★次回市民句会

【開催日時】

令和七年一月二十二日(水)

午後一時十五分〜午後四時(予定)

【場所】

オーテピア4階 研修室

どなたでも自由にご参加いただけます